



平成21年8月31日

各位

上場会社名 モロゾフ株式会社  
 代表者 代表取締役社長 川喜多 佑一  
 (コード番号 2217)  
 問合せ先責任者 取締役 尾崎 史朗  
 (TEL 078-822-5000)

## 業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績動向を踏まえ、平成21年6月29日に公表した業績予想を下記の通り修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

(金額の単位:百万円)

平成22年1月期第2四半期累計期間個別業績予想数値の修正(平成21年2月1日～平成21年7月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	四半期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円
前回発表予想(A)	13,900	390	440	△70
今回発表予想(B)	13,400	125	180	△180
増減額(B-A)	△500	△265	△260	△110
増減率(%)	△3.6	△67.9	△59.1	—
(ご参考)前期第2四半期実績 (平成21年1月期第2四半期)	13,900	468	505	247

平成22年1月期通期個別業績予想数値の修正(平成21年2月1日～平成22年1月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円
前回発表予想(A)	28,100	385	410	△165
今回発表予想(B)	28,000	330	355	△200
増減額(B-A)	△100	△55	△55	△35
増減率(%)	△0.4	△14.3	△13.4	—
(ご参考)前期実績 (平成21年1月期)	27,930	519	569	△18

## 修正の理由

世界的な景気悪化の影響による個人消費の冷え込みが続く中、天候不順や新型インフルエンザの影響も大きく、売上高につきましては前回予想を若干下回る見通しとなりました。損益面につきましては包装紙類や紙器類を中心とした材料費の高止まりなどによる売上原価の上昇や、戦略的費用支出の増加もあり、営業利益、経常利益ともに前回予想を下回る見込みとなりました。それに伴い、当期純利益につきましても前回予想を下回る見込みであります。

今後は主力商品やイベント商品のさらなる強化、「チョコレート・モロゾフ」を訴求するチョコレート商品の開発・改善、積極的なキャンペーン展開などにより着実な売上獲得を図るとともに、関連部門が連携した原価低減活動の取り組み強化、経常的費用の抑制により目標利益の確保に注力する所存であります。

(注)上記の業績予想は本資料の発表日現在において入手可能な情報により作成したものであり、実際の業績は今後様々な要因によって異なる場合があります。

以上